

平成28年7月15日

各位

会社名 株式会社西武ホールディングス  
代表者 取締役社長 後藤 高志  
(コード番号 : 9024 東証一部)  
問合せ先 取締役広報部長 西山 隆一郎  
(TEL. 04-2926-2645)

「所沢駅東口駅ビル計画」起工式を実施  
～特設Webサイトを新規開設～

当社の連結子会社である西武鉄道株式会社(本社:埼玉県所沢市、取締役社長:若林 久)が保有し、株式会社西武プロパティーズ(本社:埼玉県所沢市、取締役社長:安藤 博雄)が開発をおこなう「所沢駅東口駅ビル計画」について、2016年8月の新築工事着工に先立ち、本日、起工式を執りおこなったことにあわせて、開発プロジェクトの[特設Webサイト](#)を開設し、さまざまな情報を継続して発信してまいります。

詳細は下記のとおりです。

記

「所沢駅東口駅ビル計画」(2016年2月15日公表)は、既存の駅舎や新たに線路上空と東口社有地を加えた敷地でおこなう複合施設開発です。

本計画は、既存の改札内から駅ビル商業施設へ直接出入りできる改札口や、駅ビル南側に新たな改札口を設置し、駅・商業施設を含めた利便性の向上をはかるとともに、災害時の防災機能の充実、環境面の整備なども計画しております。

本日7月15日(金)より開発プロジェクトの完成イメージ動画や工事の進捗、商業店舗の情報などを発信する特設Webサイト(<http://www.seibupros.jp/about/develop/tokorozawa/>)を開設いたしました。さらに、所沢駅構内にも展示スペースの設置(秋頃)を予定しており、2018年春のⅠ期開業ならびに2020年夏のⅡ期開業にむけて、駅を利用される方々のみならず、沿線住民や、さらには沿線外の皆さまに、特設Webサイトと同様にさまざまな情報を発信してまいります。



特設 Web サイトイメージ



展示スペースイメージ

## ■「所沢駅東口駅ビル計画」概要

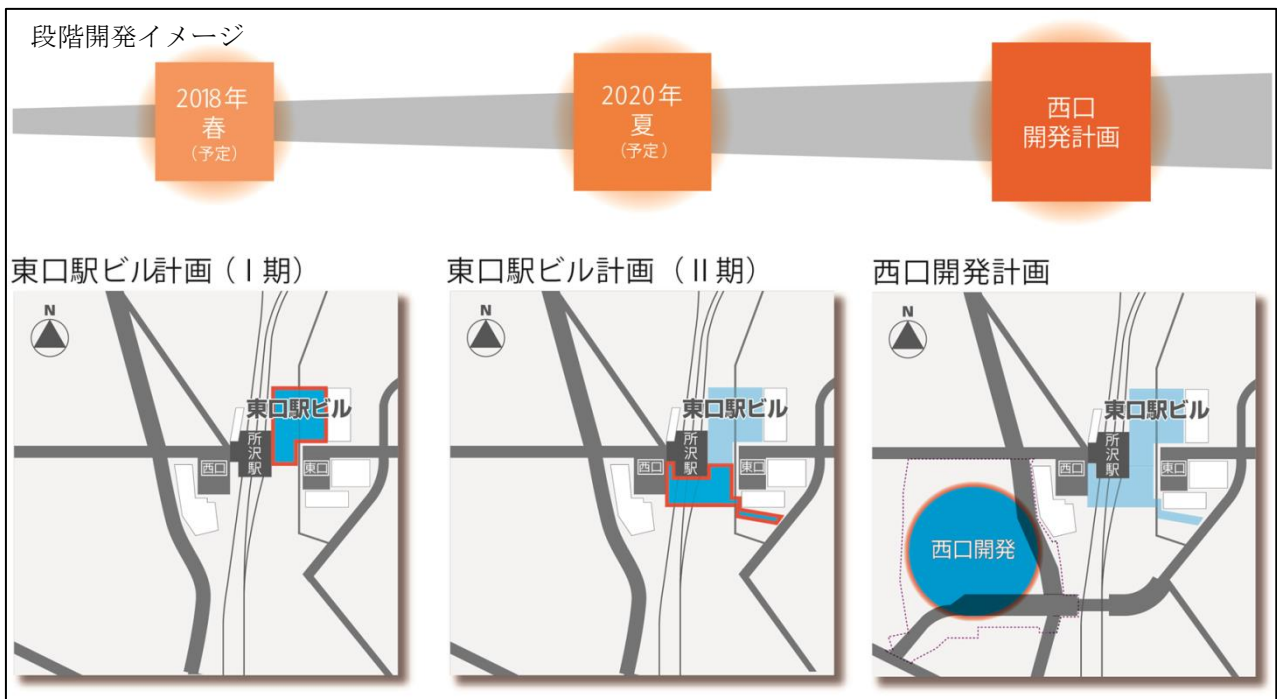
事業主	西武鉄道株式会社
企画・開発	株式会社西武プロパティーズ
運営・管理	株式会社西武プロパティーズ、住友商事グループ
事業費	268億円
所在地	埼玉県所沢市くすのき台一丁目1番1他
敷地面積	約 39,400㎡ (西武鉄道ビル敷地を含む)
延床面積	約116,000㎡ (増築:約66,400㎡ 既存:約49,600㎡)
構造	鉄骨造
階数・高さ	地上5階・地下2階 最高高さ29.65m
店舗面積	約18,500㎡
店舗数	約120店舗
駐車場台数	約500台
駐輪場台数	約1,600台
設計	株式会社東急設計コンサルタント
施工	西武・前田建設共同企業体
工期	2016年8月～2020年6月(予定)
開業予定	I期 2018年春(予定) II期 2020年夏(予定)

※上記敷地面積・延床面積には、既存の西武鉄道ビル等の面積も含まれております

※今後の事業進捗にともない変更となる場合があります

## ■所沢エリア開発全体の基本方針(2014年7月31日発表)

トータルコンセプトを『通過する街から「働きたい、住みたい、訪れたい」街へ、そして選ばれる沿線へ』とし、沿線人口や鉄道を利用されるお客さまを増やすことで、目指すべき姿を具現化させてまいります。東口エリアにつきましては、駅をご利用されるお客さまや近隣にお住まいの皆さまにとって利便性が高い「コミュニティ型の商業施設を中心とした駅ビルの開発」を、西口エリアにつきましては、所沢市が推進する「所沢駅西口土地区画整理事業」地区内の西武鉄道社有地(所沢車両工場跡地約59,000㎡)において、「広域集客型の商業を核とした大規模開発」をおこなうこととし、東口・西口ともに商業施設を核とした開発を推進することといたしました。





外観（西口方面から望む）



東口外観



改札前吹抜



既存改札前



北側吹抜（2F）

※画像はイメージです。今後の設計・工事の進捗により変更になる場合がございます

**所沢駅東口駅ビル計画ならびに西口開発計画に関するこれまでの発表資料およびメディア公開**

・発表資料

2016年 7月15日発表

「所沢駅東口駅ビル計画」起工式を実施  
特設Webサイトを新規開設

2016年 2月15日発表

「所沢駅東口駅ビル計画」の事業内容決定について

2014年 7月31日発表

所沢エリア開発全体の基本方針ならびに所沢駅東口駅ビル計画  
基本方針の決定について

・取材公開

2016年 7月15日

「所沢駅東口駅ビル計画」新築工事起工式

以 上